

まちの話題



ISA City Topics



男女共同参画学びの広場



6月26日、男女共同参画ワークショップデザイナーの高崎恵さんを講師に迎え、羽月小学校で「男女共同参画学びの広場」が開催されました。

児童は簡単な遊びを通して、一人ひとりの違いを尊重し合うことや自分の思いをしっかりと伝えることの大切さを体感していました。

ボランティアでゴミ回収



7月5日、鹿児島県環境保全協会伊佐支部会員の皆さんが、ボランティア活動として国道267号線（笹野地区）の清掃作業を行い、軽トラック1台分のゴミを回収されました。

環境美化活動へのご協力ありがとうございました。

カリスマ指導者による吹奏楽指導

吹奏楽の「カリスマ指導者」として知られる藤重佳久氏（活水女子大学音楽学部教授）が6月から7月にかけての4日間、伊佐市文化会館で市内中学・高校生を指導されました。



これは市教育委員会の中高校生連携推進事業によるもので、大口中央中学校・菱刈中学校吹奏楽部と大口高校音楽部の約60人が参加しました。

藤重氏による指導で演奏は格段に変わり、のびやかで一体感のある、壮大な演奏がホールに響き渡っていました。

藤重氏は、「楽譜を深く読みこむことが大事。何より、楽しんで演奏して」と助言されました。

走り幅跳びで全国大会へ



6月18日に県立鴨池陸上競技場と補助競技場で行われた「第33回南日本小中学生大会・小学生の部兼第33回全国小学生陸上交流大会県予選会」で大口小学校6年生の元田葉月さんが走り幅跳びで1位に輝きました。記録は4m32cmです。

元田さんは8月19日に神奈川県で行われる全国大会に出場します。

上位入賞をめざして頑張ってください。

小学生が共同生活



6月28日から7月1日までの4日間、市内11か所の校区コミュニティ主催による「ふるさと学寮」が行われました。

このふるさと学寮では、子どもたちが家庭を離れて公民館などに宿泊し、地域の方の協力を得ながら自分たちで炊事や洗濯といった身の回りのことをして学校に通います。

今年初めてふるさと学寮を行った平出水地区では、9人の児童が参加。夕食の準備・片付けや釜での炊飯を体験しました。

田植えとバスケットで交流・応援



6月25日、プロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」の選手と市内の小中学生が交流する「田んぼ de REBNISE」が行われました。

大口中央中学校バスケットボール部の生徒など約50人が参加し、土生トレーナーによる体幹トレーニングやバスケット教室で基本の技などを教わった後、菱刈中学校前の田んぼで田植えをしました。

チーム名に掛けて「れぶらius」と名付けられたお米は、11月に収穫した後、レブナイズの試合会場で販売されます。また売り上げの一部はチームの活動資金に充てる予定です。『ガンバレ REBNISE!!』

カヌーで全国、世界へ



8月の全国高等学校総合体育大会に出場する伊佐農林高等学校カヌー部と、9月にチェコで開催される国際大会「オリンピックホープス」にジュニアの日本代表として出場する同部の1年、崎山溪さんと日高明依利さんが市長を表敬訪問しました。

崎山さんは7月の世界ジュニア選手権（ルーマニア）と10月のアジア選手権（中国・上海）にも出場します。

市長の激励を受けた選手の皆さんは「練習の成果を十分に発揮し、良い結果を残せるよう頑張ります」と意気込みを語りました。

2020年に向けて頑張ってください。

石井鎌手踊りの継承



7月13日、山野小学校6年生が校区の石井自治会に伝わる「石井鎌手（かまんて）踊り」を習得するため、保存会の皆さんによる指導を受けました。

児童たちは「卒業生から教わっていたものより、もっと詳しく知ることができた。難しい動きもあるけど、がんばりたい」とお手本の踊りを繰り返し見ながら、熱心に練習していました。

今後も保存会の皆さんと練習を重ね、11月に行われる学校の学習発表会で発表します。

針持ナイターフルマラソン



7月15日、針持小学校の校庭を211周（42.195km）走る「第9回針持ナイターフルマラソン」が開催されました（表紙）。

西日が照りつけるなか、10チーム約270人が参加。子どもから大人まで力いっぱい走り、たすきをつないでゴールをめざしました。

優勝は、大口中央中サッカー部チームで、タイムは1時間58分（マラソン男子日本記録は2時間6分16秒）。2時間以内に完走したチームは大会史上初めてで、最高記録となりました。

社会を明るくする運動



7月の運動強調月間に合わせ、3日、大口庁舎玄関前で「社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式が行われました。伊佐市保護区保護司会をはじめ市の関係者が出席し、総理大臣と鹿児島県知事からのメッセージを市長に伝達しました。

また15日には忠元公園で、市内から16チーム、74人が参加し、啓発活動としてグラウンドゴルフ大会が開催されました。

県代表として九州大会出場



伊佐市スターダストジュニアバレーボールスポーツ少年団は、6月25日に牧園アリーナで開催された「第37回ファミリーマートカップ全日本小学生バレーボール大会鹿児島県予選」において3位に入賞しました。

今後、8月18日から20日まで大分県別府市で開催される「第32回全九州小学生バレーボール男女優勝大会」に鹿児島県代表として出場します。

伊佐市スターダストジュニアの九州大会出場はこれで3年連続となります。